

回 覧 ③

里山さわやかロード「林道上桜田線」の整備 (見回り・路肩の刈り払い) 作業について

標記について、従来から、山形市森林整備課より、当町内会長宛てに文書により依頼が来ており、毎年春秋の2回実施しております。その場所は裏面のとおりです。

本年は、春――6月20日(土)午後、秋――10月10日(土)午後実施しました。

春の実施分については、町内会報「かみさくらだ」(9月1日号)に掲載しましたが、下図写真は秋の実施分です。路肩の草木の刈り払い、道路に被さっている枝の除去、道路に落下している枯れ枝の除去などの作業を実施しました。約2時間くらいでした。



図－1 今回の作業状況



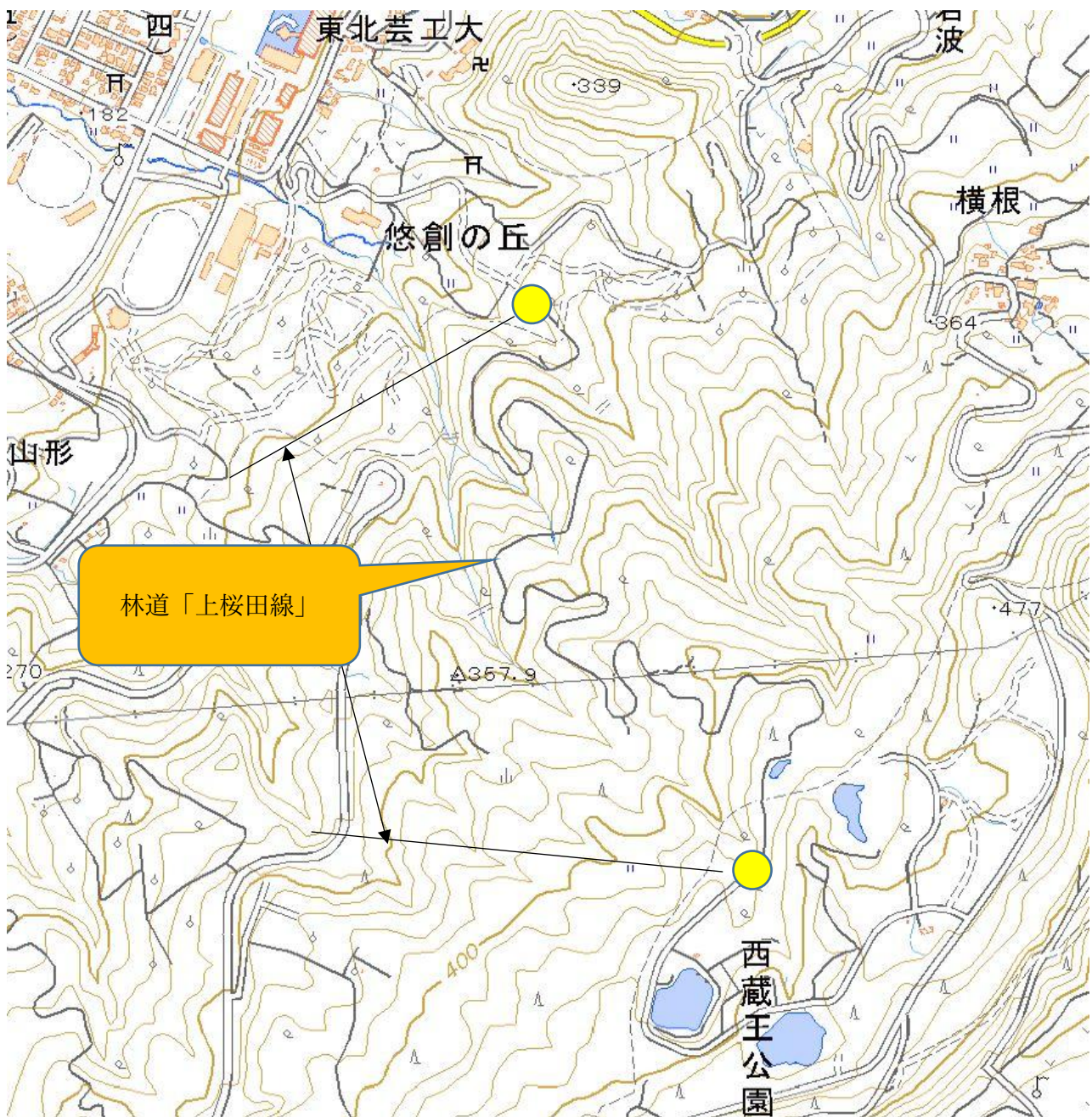
図－2 今回ご協力の皆さん方

< 当町内会が山形市の要請に応えている経緯と協力作業必要性等の背景 >

下図の範囲は西藏王公園内を除いて、当町内会の人も含む多くの関係者の民有地となっており、里山を形成しています。その中を貫く悠創の丘から西藏王公園に至るこの林道を「上桜田線」と称しており、道路本体の維持管理は山形市が担っており、付帯するものは地元・周辺の町内会が市より依頼を受けて担っています。

この領域は別面から捉えると、山形市より「土砂災害特別警戒区域（がけ崩れ・土石流）」に指定されており、当町内会に直接係る里山の治山・治水に取って重要な地域となっています。また、健康志向面のトレッキングなどで利用している人達もおります。

従来は、農事実行組合・共有財産組合・町内会三役で刈り払い等の管理作業を実施して来ましたが、上記のような山の持つ多面的機能の良好な環境維持の必要性を踏まえ、来年度からは広く町内会の皆さんが参加したものにしていきたいと考えています。



以上

<町内会総務担当 大沼香>